

## 冊子「除去土壌の再生利用って何ですか？」発行について



冊子「除去土壌の再生利用って何ですか？」は、除去土壌の再生利用について基本的な内容をまとめています。特に福島県飯館村の長泥地区での再生利用実証事業を中心に内容を構成しています。

本冊子をご覧いただき、除去土壌の再生利用について理解を深めていただくとともに、疑問解消の一助となれば幸いです。環境再生プラザのホームページなどでダウンロードいただき、ぜひご覧ください。

ダウンロードは  
こちらから！



## 冊子「架け橋－伝えたい大熊の記憶－」掲載について

環境省、環境再生プラザは、慶應義塾大学公認学生団体S.A.L.あじさいプロジェクトの皆さんと協力し、大熊町で培われてきた風土・文化・暮らしなどを町にお住まいだった方々からお聞きし、記録に残し伝える『大熊町聞き書き活動』に取り組んでしました。

冊子『架け橋－伝えたい大熊の記憶－』は、話し手への取材から、書き起こしたものを文章でまとめたほか、大熊町に関するコラムの作成、冊子の構成やレイアウトに至るまで、全て学生さん主体で制作されました。聞き書きという手法により16組23名の話し手の皆さんが語ったありのままの言葉から、率直な思いが伝わる文章となっておりますので、ぜひご覧ください。

環境再生プラザのホームページでは、冊子が完成に至るまでの『大熊町聞き書き活動』の取り組みを実施レポートとして掲載していますので、合わせてご覧ください。



大熊町聞き書き活動  
実施レポートは  
こちらから！



冊子のダウンロードは  
こちらから！



## 環境省の情報発信拠点

● 中間貯蔵工事情報センター



■所在地 福島県双葉郡大熊町  
大字小入野字向畑 256

■開館時間 10:00～16:00

■休館日 日曜日・月曜日、年末年始  
(月曜日が祝日の場合は翌平日)

■電話番号 0240-25-8377

中間貯蔵施設工事について紹介しています。  
毎月、中間貯蔵施設見学会(事前申込制)を開催して  
います。

見学会やイベント等の詳細につきましては、各施設にお問い合わせ下さい

● 特定廃棄物埋立情報館 リプルンふくしま



■所在地 福島県双葉郡富岡町  
大字上郡山字太田 526-7

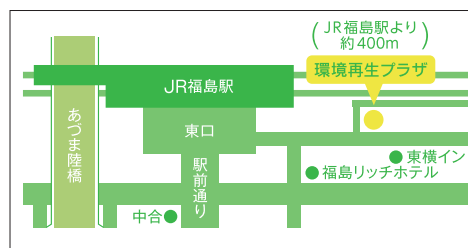
■開館時間 9:00～17:00

■休館日 月曜日、年末年始  
(月曜日が祝日の場合は翌平日)

■電話番号 0240-23-7781

特定廃棄物の埋立処分事業について紹介しています。毎週末には参加型イベントや実験教室なども開催しています。

● 環境再生プラザ



■所在地 福島県福島市栄町  
1-31 1階

■開館時間 10:00～17:00

■休館日 月曜日、年末年始  
(月曜日が祝日の場合は翌平日)

■電話番号 024-529-5668

福島県環境再生への取り組みなどの情報を紹介しています。常駐している専門家による解説や相談などを行っています。



放射線授業風景 福島市立福島第四小学校

「ふくしま環境再生」では、環境省が進める環境再生事業や地域活性化事業などの情報を定期的にお知らせします。



環境省 福島地方環境事務所



環境再生プラザでは、自治体や学校などへ専門家の派遣や、様々な地域やイベントでパネル展示を行っているほか、ふくしまの環境再生の歩みや放射線、除去土壌等の中間貯蔵などの環境再生に関する情報を発信しています。今回は、環境再生プラザの取り組みと最新ツールとコンテンツについてご紹介します。

## 環境再生プラザの取り組み

### 福島市にある情報発信拠点施設です

JR福島駅東口から徒歩約4分の場所にある施設で、ふくしまの環境再生の歩みと最新情報、放射線に関する情報など様々な情報をパネルや模型、映像で分かりやすくご覧になれます。常駐するスタッフが詳しく解説し、みなさまが日々抱えている疑問などにお答えします。

また、お気軽にお問い合わせいただける窓口として、電話やメールによる相談も受け付けています。(専門スタッフが丁寧にお答えします)

☎ 024-529-5668    ✉ saisei-plaza@env-josen.jp    ※電話受付時間：10:00～17:00まで  
(月曜は定休日、祝日の場合は翌日)



### 専門知識を持った専門家を派遣しています

ふくしまの環境再生について正しい知識を伝えるため、高い専門性や豊富な知識を持つ専門家を、自治体や学校などへ派遣しています。放射線に関する講習やふくしまの環境再生に関する講習など、ご要望に合わせて様々な対応が可能ですのでお問い合わせ下さい。



### ふくしまの今にふれる現地体験型プログラムなどを企画しています

福島県内外の方々と、地域の環境再生に取り組む方々を繋いで、情報交換や交流ができる場として、ふくしまの今にふれる現地体験型プログラムなどを企画・開催しています。



### ホームページで最新情報やこれまでの活動を知ることができます

環境再生プラザのホームページでは、ふくしまの最新状況をデータで公開しています。また、これまで環境省が発行・制作した様々な資料のダウンロードや映像アーカイブをご覧いただくことができます。

ホームページ  
はこちら



### メールマガジンの登録をお願いします

ふくしまの旬な情報をお伝えするプラザだよりや、環境省や環境再生プラザの様々な取り組みの最新情報やイベント開催情報などのお知らせを、月2回程度メールで配信しています。ぜひご登録ください。ご希望される方は、ホームページ掲載の登録フォームから登録をお願いします。

<http://josen.env.go.jp/plaza/mailling.html>

登録はこちらから！



pickup

NEW

小学校低学年(1～2年生)向け 紙芝居「ふくろう先生のほうしゃせんきょうしつ」  
新作「なにがおきたの？大しんさい」

紙芝居「ふくろう先生のほうしゃせんきょうしつ」は、東京電力福島第一原子力発電所の事故とその後の対策について、事故からの経過と身の回りの放射性物質の状況、除染や食べ物の検査などの取り組みについて、放射線の性質もふまえながら学ぶことができる紙芝居です。



シリーズは全4巻あり、新作の「なにがおきたの？大しんさい」は、震災直後に何が起こったか知らない子ども世代が、放射線教育の前段として、震災への理解を深め、震災発生当時の状況を学べる内容となっています。

《内容》

- ・ 2011年3月、東日本大震災が発生
- ・ 地震が起きた時、その後の避難などの状況
- ・ 津波によって起こった原発事故
- ・ 震災について聞いたり、伝えていくことの大切さ

紙芝居は、環境再生プラザのホームページよりダウンロードできます。紙芝居の作り方もご紹介していますので、教育現場やご家庭などで、ぜひご活用ください。

また、紙芝居の貸出しも行っていますので、環境再生プラザまでお問い合わせください。

詳しくは  
こちら



pickup

NEW

オンライン学習コンテンツ  
「なすナビ ふく知るチャレンジ」

「なすナビ ふく知るチャレンジ」は、震災からこれまでのふくしまの環境再生の歩みをクイズ形式で答えながら、楽しく学んでいく学習コンテンツです。放射線を学びながら、これまでのふくしまにおける除染や中間貯蔵、環境中に放出された放射性物質対策、そして地域の環境再生の状況について、一連の流れとして知る・学ぶことができるような構成となっています。

■クイズのジャンルは、①放射線、②除染・中間貯蔵、③地域の環境再生の3つすべて解答すると正解の確認・解説画面が表示されます。クイズの目的は、正解・不正解を問うというよりも、解説に示されているリンク先などを見て、学びを深めていただくことです。リンク先を見ないと答えが分かりにくいものもあります。

それぞれのジャンルで、全問正解するとなすナビさんオリジナル壁紙(デジタル版)がゲットできます。全問正解を目指してチャレンジしてみてください！

また、チャレンジ後はアンケートにお答えください。お答えいただいた方限定の“お宝”壁紙がダウンロードできますので、ぜひご協力をお願いします。



クイズのチャレンジは  
こちらから！



なすナビ ふく知るチャレンジ

検索

壁紙イメージ



携帯電話用